

都心において想定する課題

本市の中核拠点性を高めるためには、都心の目指す姿・将来像を示した上で、都市機能の充実・強化、都心の魅力向上、質の高い都市環境の整備等に取り組む必要があると考えています。

今後、都心の将来像やその具体化に向けた取組等を検討するに当たっては、まず現状と課題を整理する必要があり、現在、第2回懇談会に提示する資料の整理を進めていますが、併せて、民間の方へのヒアリングを実施しています。

これまでのヒアリング等で指摘いただいている事項は以下のとおりです。

課題 1

広島駅周辺地区は再開発が進んでいるが、紙屋町・八丁堀地区は相対的に活力が低下しているのではないかと懸念されている。

課題 2

昭和40年代の高度成長期に建設された建物の老朽化が進む中、建替えなど建物更新が進んでいないのではないかと懸念されている。

課題 3

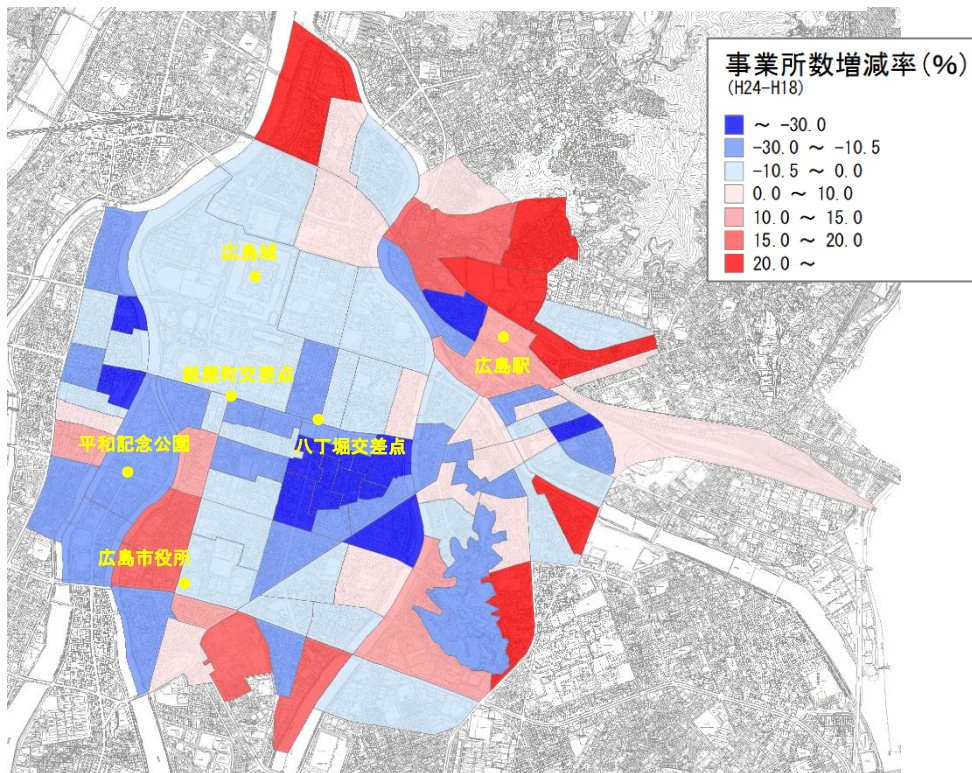
広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区間の人の流れが少なく、都心が回遊できるようにすべきではないかと懸念されている。

課題 4

国内外から訪れる多くの観光客が楽しめるような魅力ある都心にすべきではないかと懸念されている。

課題 1 : 広島駅周辺地区は再開発が進んでいるが、紙屋町・八丁堀地区は相対的に活力が低下しているのではないかと。

【事業所数の増減 (H24-H18) について】



(「平成 24 年経済センサス、平成 18 年企業・事業者統計調査」より作成)

課題 2 : 昭和 40 年代の高度成長期に建設された建物の老朽化が進む中、建替えなど建物更新が進んでいないのではないかと。

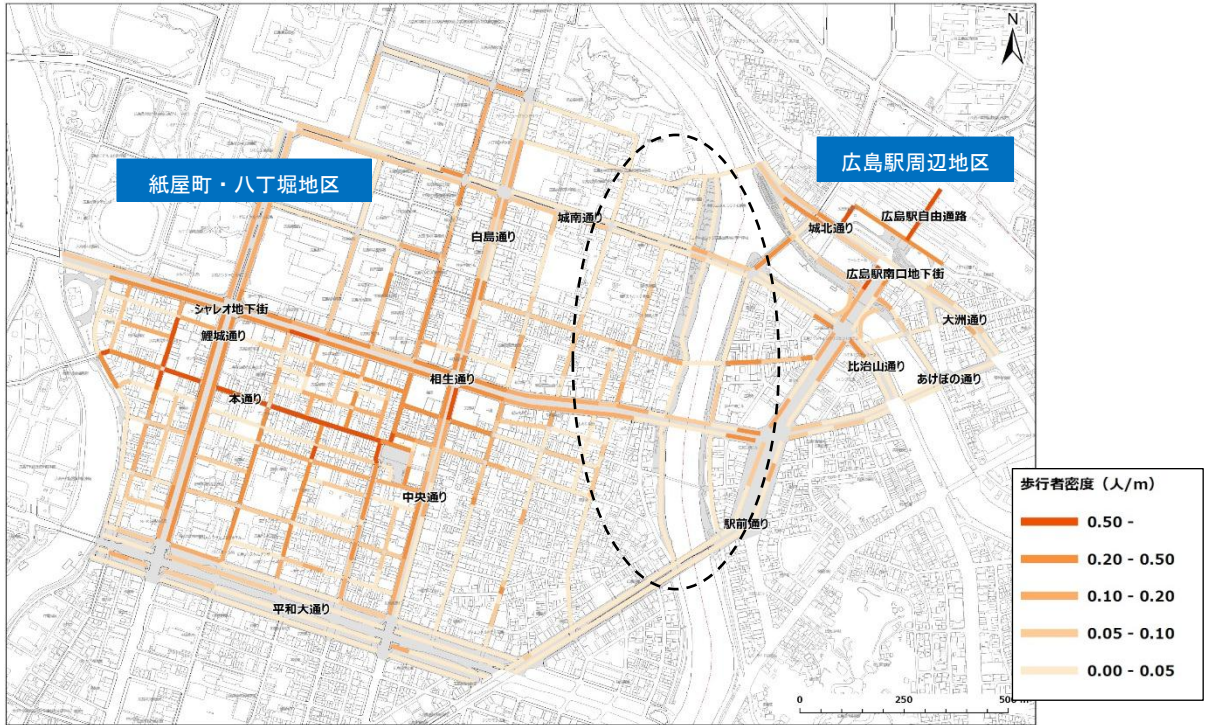
【建築年数 (街区単位) について】



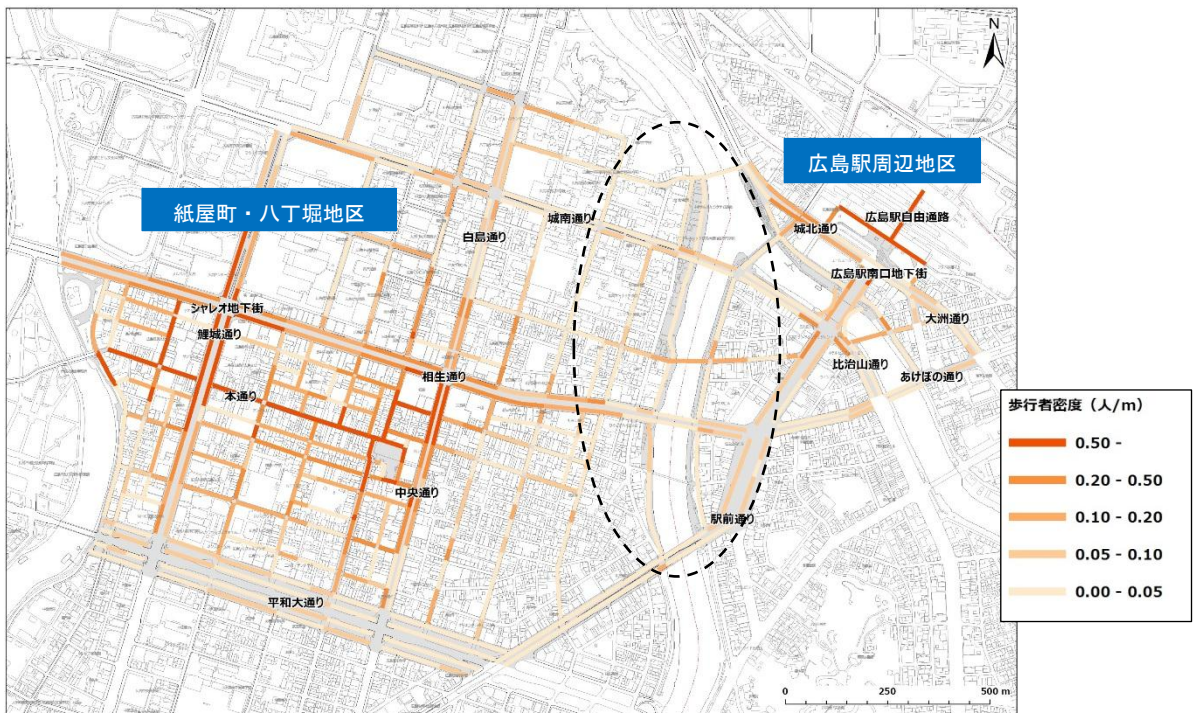
(「広島市都心部実態調査 (平成 26 年)」より)

課題3：広島駅周辺地区と紙屋町・八丁堀地区間の人の流れが少なく、都心が回遊できるようにするべきではないか。

【平日（平成26年10月30日（木）） 昼13時頃の 歩行者密度の状況】



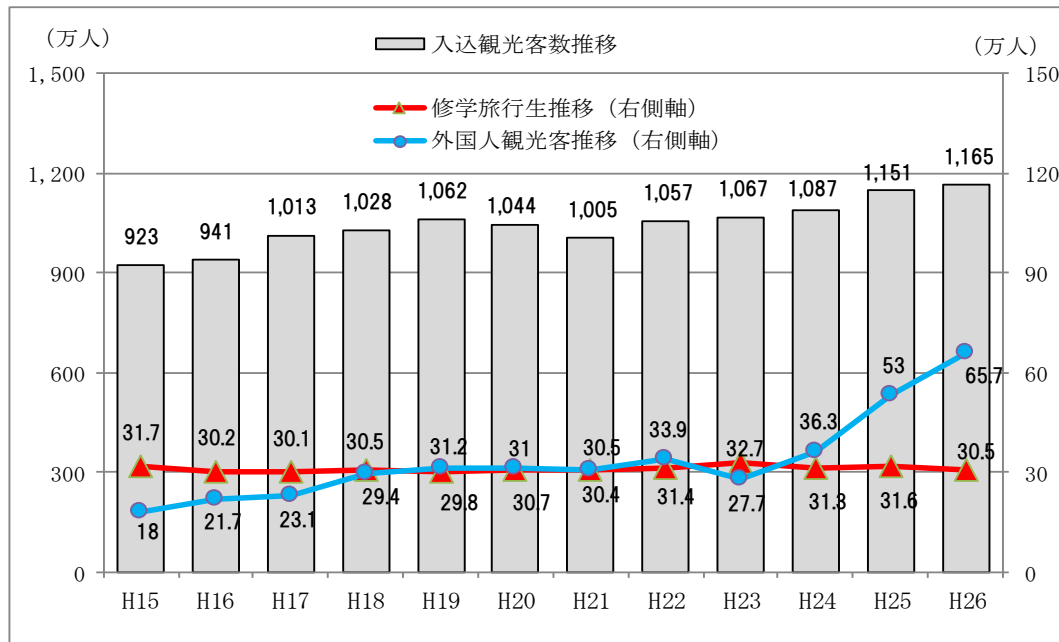
【祝日（平成26年11月3日（祝）） 昼13時頃の 歩行者密度の状況】



(「広島市都心部実態調査 (平成26年)」より作成)

課題4：国内外から訪れる多くの観光客が楽しめるような魅力ある都心にするべきではないか。

【入込観光客数（広島市）の推移】



（「広島市観光概況」より作成）